



いろいろな仕事に挑戦! バクおしごとたいけんまつり

11月4日(月)、子どもの貧困対策に加えて、さまざまな職業体験の機会を提供し、将来の選択肢を増やすことで子どもたちの自立を促すことを目的に、バクおしごとたいけんまつりが糸満市農村環境改善センターで行われました。子どもたちはパイロットや看護師など、さまざまな職業を体験しました。参加した大城悠生さんは「パイロットの仕事は操縦が難しかったけど楽しかった」と笑顔で話しました。



野球交流30年目! 千葉県印西市野球交流大会

11月16日(土)、千葉県印西市から野球チームを招き、糸中OB40歳以上野球同好会のチームとの野球交流大会が西崎球場で行われました。平成5年に糸満市で行われた寿野球全国大会をきっかけに、体力向上と親睦を目的に平成6年にスタートし、今年で30年目を迎えます。当日は、60歳以上のオヤジらが魅せる珍プレーや好プレーで、球場内に笑顔と笑い声が絶えず響きました。



ものづくりのプロが指南! 西崎小学校ものづくり体験教室

沖縄県職業能力開発協会が厚生労働省から受託した若者技術者人材育成支援等事業の「ものづくり体験教室」が、11月20日(水)、西崎小学校5年生を対象に行われました。ミニ看板製作に取り組んだ嶺井里夢さんは「看板製作でデザインを描く作業とシールを切る作業が難しかったです。他の看板もどうやって作られているか興味を持ちました」と話しました。



地域のために、いざ出発!! 移動スーパーとくし丸出発式

買い物難民を支援する「移動スーパーとくし丸」の出発式が、11月21日(木)、豊崎ライフスタイルセンターTOMITON内のリウボウ豊崎食品館前で行われました。とくし丸のドライバーとなる板橋沙知子さんは「買い物で困っている人のお宅へ私が笑顔で伺うことで、無理なく買い物を楽しんでいただき、心と体のサポートができればうれしいです」と話しました。

おすすめの本をポップで表現 第2回YA-POPコンテスト授賞式

中央図書館主催のYA-POPコンテスト授賞式が10月20日(日)、中央図書館で行われました。図書館長賞を受賞した糸満中学校の知念璃珠さんは「自分自身がポップを見て面白い、本に興味を持てると思えるような作品を作りました。平面だと物足りないと感じて立体的に作りましたが、制作が大変でした。中学校生活の最後に受賞できて良い思い出になりました」と喜びを語りました。



それぞれの思いを伝統の唄で表現 第9回とうばら一ま糸満大会

八重山と糸満市の交流を深めることを目的に、第9回とうばら一ま糸満大会が10月26日(土)、シャボン玉石けん くくる糸満で開催されました。大会当日は県内外から21人が出場し、来場者約550人の前で思いのこもった唄を披露しました。優勝は浦添市在住の吉川忠男さん、糸満市長賞には那覇市在住の屋宜優華さん、奨励賞は広島県から出場した藤川貴司さんが輝きました。



地域と進める災害に強いまちづくり 災害ボランティアセンターに関する協定締結式

災害時に被災地のボランティア活動を円滑に進めるため、糸満市と糸満市社会福祉協議会が災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定の締結式を10月29日(火)、市役所で行われました。徳元孝進会長は「今回協定を締結できたことは大変喜ばしいことです。防災は日頃からの準備が大切であるため、市と連携しながら、防災力向上に努めていきます」と話しました。



すごいぞ!糸満の牛! 令和6年度第50回沖縄県畜産共進会

11月3日(日)、南部家畜市場で令和6年度第50回沖縄県畜産共進会が開催されました。3部門計20頭と9組が審査され、糸満市から3頭と1組が出品し、各部門で優秀賞、2連続の団体賞を受賞しました。最高賞である農林水産大臣賞を受賞した前門真秀さんは「これまでの努力が報われました。3年後の全国共進会に向けてこれからも頑張りたいと思います」と笑顔で話しました。

